



第12章

復活と初期教会



覚えているだろ、イエス様はこうなることを何度も我々に話して下さっていた。上手く説明は出来ないが、まるでイエス様はこの様な死に方を望まれていたのかと…。彼は全てをご存知だったんだ。タベもそう言っていたではないか。



急げ、
暗くなるぞ！



ご遺体に香油
を塗って差し上げ
る時間もないわ。

安息日が過ぎた
ら戻ってきて塗って差
し上げましよう。

それじゃあ、
三日も先になってしま
うわ。

そうするし
かないわ。

段になって
おりますゆえ、
足元に気付けて。

祭司たち
はピラトの元へ
戻って行った。

ピラト様、
張りつけにした例の
不届き者が、死んで
三日目に生き返るな
どと言っており
ました。

もし、奴の弟
子達が墓に忍び込ん
で、遺体を運び去る
ようなことになれば大
変なことです。墓の
入り口に門番を置
くべきです。

よし、
番兵を配置し
よう。然りべき
措置を取るが
よい。



入り口を破られぬ
よう、しっかり見
張っているんだぞ。

これだけの面
々が守っていれば、
蟻一匹忍び込める
はずないですよ。

マタイ27:59-66、ヨハネ19:40



死人の救世主が
逃げ出すとでも？死体は
完全に守ってみせますよ、
なあ、お前達！

あっはっは！

イエスが埋葬されて
三日後…



死人の見
張り番なんて
前代未聞だな。

すぐに夜明け
ですわ。急ぎまし
ょう。三日目が過ぎ
てしまう。



任務が終わ
る夜明けまで、
もうすぐだ。

そうね、早く終わら
せましょう。

また地震だわ！

きやあ～！

マタイ28:2-4



今の揺れ
は大きかった
わね。

誰かが叫ん
でいるわ！怪
我でもしたの
かしら？



な、
なんだ？

うわあああ～！



神だ!

殺され
ちまう!

石を動
かしている!

神よ、
お助けを!



置いていかない
でくれ！神様、お助けく
ださい！

あ、ありえ
ない！

逃げろ、
やばいぞ！

マタイ28:1-2、ルカ24:1



あんな大
きな石をどう
やって動かせば
いいのかしら？

分からぬ。でも、
香油も塗らずに三日三晩経って
しまったから、ご遺体は臭うか
もしれないわね。

彼女達は、兵士達が
墓を見張っていたこ
とは知らなかつた。

しばらくし
て…

誰かが
石を動かし
たんだわ！



ご遺体がな
い！お墓は空つ
ぽだわ！



まあ、
あなたはどなた?
イエス様のご遺体はど
こなのですか?



あれは
埋葬用の衣だわ!



びっくりしなくて
いいですよ。処刑された
イエス様を探しておられ
ることは知っています。
彼はもうここにはいません。
彼の言葉通り復活
なさいました。



イエス様が安置されて
いた場所をご覧になられたら弟子達
に伝えてください。イエス様は
ガリラヤで彼らにお会いになられます。



急ぎまし
ょう！お弟子さ
ん達に知らせな
くては…



イエス様は生き
ておられるわよ！
私達はお墓に行って
きました。



イエス
様が生き
ている！

マルコ16:3-8



イエス様は生き
ておられるわよ!
私達はお墓に行って
きました。

イエス様は、
三日目に復活なさ
ると言っておられ
ましたよね？

あなた方と
ガリラヤで会われ
るそうです。

イエス様は
お墓にはいらっし
やらなくて、天使たちが
そこにいました。

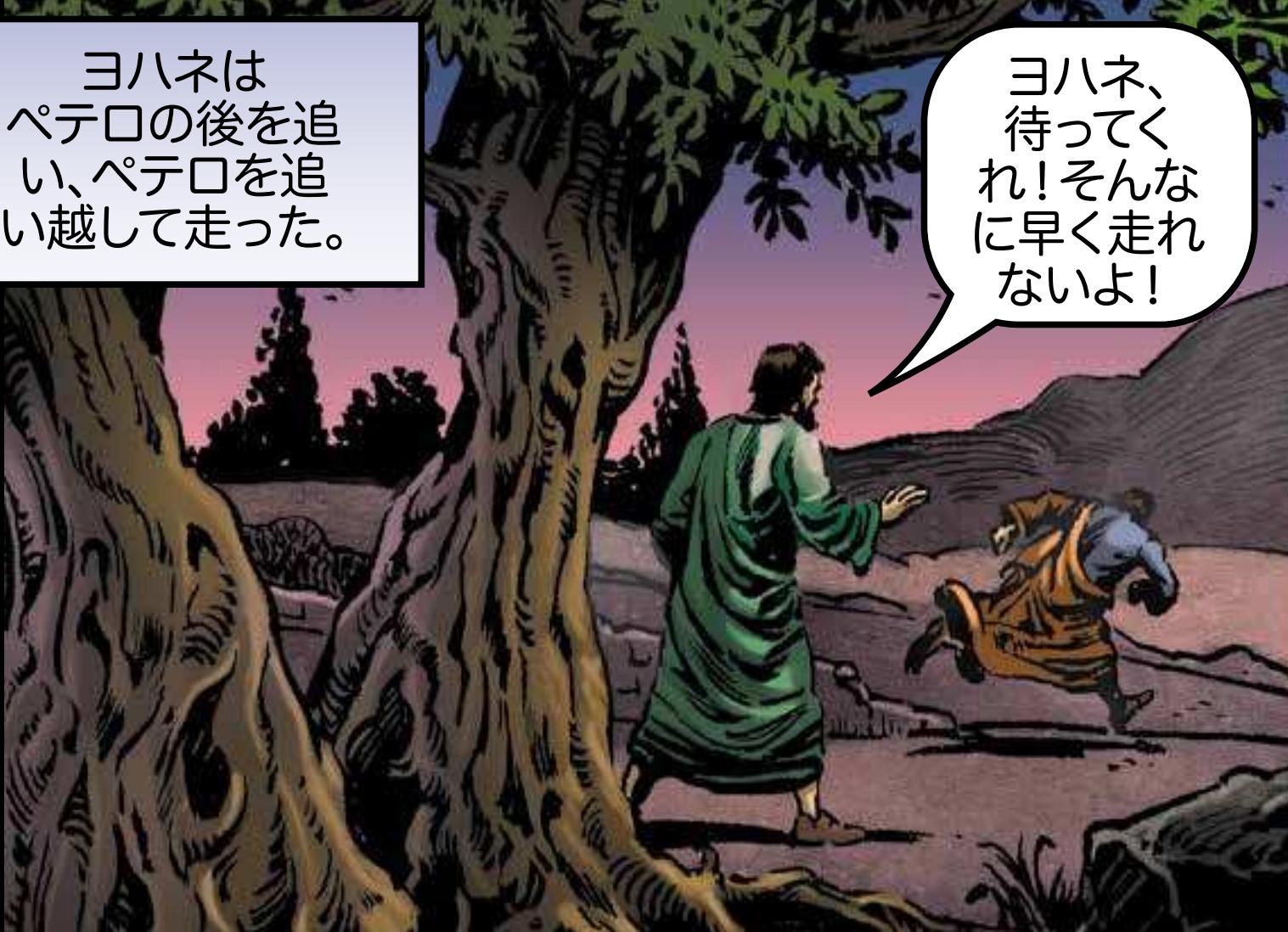


ペテロ、
どこへ行くんだ？

墓だ。

ヨハネは
ペテロの後を追
い、ペテロを追
い越して走った。

ヨハネ、
待ってく
れ！そんな
に早く走れ
ないよ！



空だ！





どうい
うことな
んだ?

ヨハネ20:2-9

ヨハネ、埋葬用の
衣がまるで、たった今、
起き上がって出て行つ
たかのように折り畳ま

れている。
まさか！

天使なん
てどこにもいないぞ。
彼女らは幻でも見た
のかもしれぬな。



白い衣を
着た男達を見な
かったの？

天使どころか、
誰一人として見なかつ
たよ。イエス様のご遺
体もなかった。



しくしく

ご婦人よ、
なぜ泣いておられ
るのか？



私達の主の
ご遺体を誰かが持ち
去ったのです。私には、
ご遺体がどこにいった
のか見当もつきません。



マリア！

先生！



マリア、まだ私に触れてはなりません。私は未だ父の元に上っていないのです。しかし、弟子達にはあなたが見た通りのこと、そして私が彼らに会いに行くことを伝えて下さい。

我が主よ、
生きておられたの
ですね。

弟子達は、イエスが死から甦ったと聞き、耳を疑った。



ペテロとヨハネは、
墓が空だったと言っていたから、誰かがご遺体を盗んでいったに違いない。バカバカしい事を言いまわっている婦人達を止めなくては…みんな、うろたえてしまうぞ。

エマウに戻ろう。
ここにいる理由は、
もうないからな。





ご一緒してもよろしいかな?

うわっ!
びっくりさせるなよ。どこ
から来た
んだ?

もちろん、
いいさ。歩くに
は最高の日和だ。



あなた方が話していることが聞こえましてね。何か悲しいことでもありましたか？

あんたは、三日前にナザレのイエス様に起こった事を知らないのかい？



我々が信じ、
希望を持っていた
救世主が張りつけ
にされたんだ。

今朝、婦人達が墓に行
ったところ、イエス様のご遺体が
無くなっていたんだ。彼女達は天
使を見たと言い、イエス様は生き
ておられるとまで言う始末さ。



そこで、二人の弟子が墓に飛んでいったが、イエス様も天使もいなかつたんだ。ご遺体は行方不明だ。

あなた方は預言の書に書いてある、救世主のこと信じていないのですか？聖書には、イエスは数々の苦難を受け、そして栄光の王国を立ち上げると書いてあるのではなかつたのですか？

詩篇22、ゼカリヤ13:7、
ルカ24:13-26

その、十字架に掛けられた
ナザレのイエスが自らをキリスト
と言ったのならば、神ということ
ではないのですか？イザヤが書いてい
ます「キリストは全能なる神、神は永遠
である」と…イエスはあなた方にも言つ
たのではなかったですか？「イエスを知つ
ているのなら、あなた方はすでに神
をも知っているはずである」と。彼
の言葉は聖書にも明らかにされている
ではありませんか？



イザヤはこうも書いている；
キリストは、イスラエルまたはユダヤ
に、ユダヤ人の王がいない時に現れ
る…それが今、この時です。救世主
は処女が身ごもり処女から誕生すると。
預言者ミカによると、その子供はユダ
ヤのベツレヘムで誕生すると…多くの
預言者が、その子供はダビデ王の
系列であると伝えています。

なぜならば、
ヨセフとマリアは
共にダビデ王の系
統なのです。





預言者は、
キリストがイスラエルの良き羊飼いとして、盲者の目を開き
捕らわれ人を解放し、
救い主としてシオンに来ると言った。

イザヤの預言では、救世主はイスラエルから拒絶されると記述されています。預言者達はまた、彼が受けすことになる苦難についても預言しています。彼は仲間の一人に銀貨30枚の為に裏切られ、多くの告訴人の前で自らを正当化する術もなく痛めつけられ、傷つけられて彼の顎ひげはむしり取られる。裸体にされたイエスの顔に唾を吐きかけ、彼の背中は鞭で打たれて、かつて無いほどに傷つけられる。預言者ゼカリヤは、この様に記述しています。



救世主はまるで、
屠殺場に連れて行かれる子
羊の様に、彼の友人達によ
り槍で突かれ両手に傷を付
けられ殺される。このよう
にして、彼の死は決定的と
なり、やがて金持ちの墓に
埋葬される。





しかし、これは彼が避けて通ることが出来なかつた悲劇ということではない。何びとも彼の生命を奪うことは出来ない、しかし、こうなることは、彼の意志だとイエスは言いましたか？イザヤは、イエスの魂は罪を償うための生贊のようなもので、イエスが痛めつけられることは神の御心に適ったことだと言っています。他人の罪の為に彼は殺され多くの罪を彼は負い、彼の死によって人々の罪は赦されるのです。

死は終わりを意味するのではありません。イエスの死後も彼の生命は終わることなく続き、彼は贊美を受けあがめられ、この世の終焉の救世主となるであろう。彼には不可能な事などなく、救世主は新たな誓約となるだろう。彼は、新しい地上においての、新しき都市にてイスラエルを建て直す審判かつ統治者となるだろう。



誰もが彼にひざま
ずき、彼こそが主である
と誰もが揃って認める日
がくるであろう…とイ
ザヤは言っている。

さて、教えてくれない
かね？何故、そんなに悲
しんでいるのですか？婦人
は、天使からイエスが復活
したと聞いたと言いません
でしたか？

な、なんと！

イザヤ7:14、16、9:6、11:1、40:11、42:7、49:7、53:1、3、
59:20、ミカ5:2、エレミヤ23:5-6、
詩篇11:1、4、22:15、41:9、42:4、6-7、45:23、49:6-7、
50:6、52:13-14、53:1、3、5、9-10、
12、ゼカリヤ11:12-13、12:10、13:6-7、50:6、52:14、
53:5、7、9、12、ヨハネ10:18

私の家です。さあ、
旅のお方よ、夜はもう遅い。今夜
は私どもと一緒に過ごし下さい。
私はイエス様についての預言を
もっと聴きたいのです。





旅のお方よ、もし
よろしければ、我々
の食事を祝福してくだ
さらぬか？





大地の恵みを与え
し宇宙の王、我らが主よ。神
よ。私達に食事を与えて下さ
り心より感謝致します。



さあ、
いただ
きましょ
う。

イエス様!
あなただったの
ですか!

師匠!





イエス様が生き
ておられた!死でさえ彼
を縛れなかつたのだ。
生きておられたんだ!
エルサレムに戻つて弟子
達みんなに伝えよう。

ルカ24:28-32

一方、
エルサレムで
は…

ちゃんと錠を
下ろしておこう。イエ
ス様のご遺体が無く
なって祭司達の怒りは
今まで以上だ。我々が
盗んだと思ってい
るらしい。

あれだけ大
勢の兵士がいる所
から盗んだと？



イエス様
は三日目に復
活なさると
おっしゃった。

私はイエス様
のお姿を拝見し、こ
の手でイエス様の釘
で打たれぬかれた跡の
ある手に触れるまで
は信じないぞ。



ゆ、幽
靈だ！

イエ
ス様！

助けて！

恐れなくてもよろ
しい。トマス、私の姿を見る
までは信じられないと言いま
したね。さあ、近寄って釘の
跡のある私の両手を見て御覧
なさい。ほら、私の身体の傷
に触れて御覧なさい。



我が主よ、
我が神よ！

トマス、あなた
は私を見て信じまし
た。しかし、見ずと
も信じられる人は、
もっと祝福されます。



ヨハネ20:26-31、
ルカ24:36-43



私はガリラヤ
で弟子達に会いま
しょう。全ての弟子
達に伝えて下さい。
そこで話します。

キリストが、あなた
方の罪の為に苦難を受け、三日
目に死から復活することや、エルサ
レムを基点に真理は、彼の名のもと
に遍く全世界に伝道されるということ
は、遙か昔から聖書に書かれてい
ます。エルサレムで待ってい
なさい。私はあなた方に聖
靈を送りましょう。真理を広
める手助けとなるはずです。

私には天に
おいても地においても、すべての
権威が与えられています。ですか
ら、あなたがたは行って、あらゆ
る国の人々を弟子としなさい。父、
子、聖霊の名において彼らにバプ
テスマを受け、私があなたがたに
命じておいた、すべてのことを守
るように教えなさい。見よ。私は
世の終わりまで、いつもあなたが
たとともにいます。

私の父の家には
住む所がたくさんあります。
あなたがたに場所を
用意したら、また来て、
あなたがたを私のもとに
迎えます。私がいる所に、
あなたがたもいるよう
にするためです。

マタイ28:18-20、ルカ24:
44-49、ヨハネ14:2-4





エルサレムへ
行き、聖靈があな
た方に降りて私の
名のもとに力を授
けてくれるのを
待ちなさい。

天のお父
上の元へと
戻って行かれ
るんだ。

イエス
様が上って
行かれる！



この世の終わりの時まで、私はあなた方と共にいます。

行ってしまわれた。天国に戻られたんだ。



まだあなた方は空を眺めているのですか？

何だって？あれは誰だ？

お墓で見た二人の天使だわ！



イエス様
は天のお父様の
元へ戻られたの
です。

いつの日にか
イエス様は、たった今
あなた方がご覧になら
れた様に、雲と共にあ
なた方の元へ再び戻つ
て来られます。

さあ、エル
サレムへ行き、
聖靈を待つ
のです。

ルカ24:49-51、使徒の働き1:7-11



イエスの弟子達は、彼が命じた通りにエルサレムへ行き、天から授かるという約束された力を待ちながら10日間祈りを続けた。彼らは、公にイエスの復活を口にすることを恐れた。なぜならば、彼らも殺されてしまうのではないかと思っていたからである。



彼らが祈りを捧げていた場所が突然揺れて、強い風が、まるで火で造られた舌が降りてきたかのように、彼らの一人一人に吹き付けた。

彼らは聖靈に包まれ、
彼らが知る由
も無い国の言葉で神
を賛美し始めた。



聖霊が彼らに降りてきてからは、
彼らは人としての恐れというものを忘れ、公に神を賛美し、礼拝するべく外へ出て行ったのだった。

我らの主、イエス・キリストの父なる神に
栄光あれ！

みんな酔っ払っているのかと思いきや、
私の国の言葉を訛ることなく完璧に話している。

使徒の働き1:12-14、2:
1-13、32、36



ああ、私の国の
言葉もだ。なぜ、学の
ない者達があんなに完
璧に話せるんだろう。

イスラエルのみな
さん、イエス様の行わ
れた数々の奇跡をご覧にな
ったはずです。これこそ、神
がイエス様と共におられ、そし
て十字架に掛けられたにも
関わらず、その死から神
がイエス様を甦らされ
たのです。



1000年前、ダビデは
イエス様のことを預言した。
「あなたは私のたましいをよみに捨
て置かず
あなたにある敬虔な者に滅びを見せ
にならないからです。」

よって、イスラエルの
人々よ、あなた方は確実に知る
ことです。あなた方が十字架に
掛けたイエス様は主であり、救
世主キリストその方なのです。



救世主を私
達は十字架に掛けて
しまった…どう
したらいいので
しょうか？

イエス様に改心しなさい。
そして、水の洗礼を受けイエス様
に従うのです。主はあなたの罪を
お赦しになられ、聖霊の贈り物を
受けることが出来るでしょう。



イエスは
主です。

私もイエ
ス様を信じま
す。どうか洗
礼を!

彼の言葉を受け、人々は嬉々として洗礼を受け、同じ日、3000人もの人々が洗礼に加わった。

数ヶ月後



イエス様が我々の前にいらっしゃつた日が、まるで昨日のことのようだ。

何千という人々が、続々とイエス様に立ち返っている。

ああ、そうだね。それにね、私には以前、イエス様と一緒にいた頃よりも、もっと強くイエス様の存在を感じられるんだよ。

詩篇2、16:2、
使徒の働き2:27、37-41

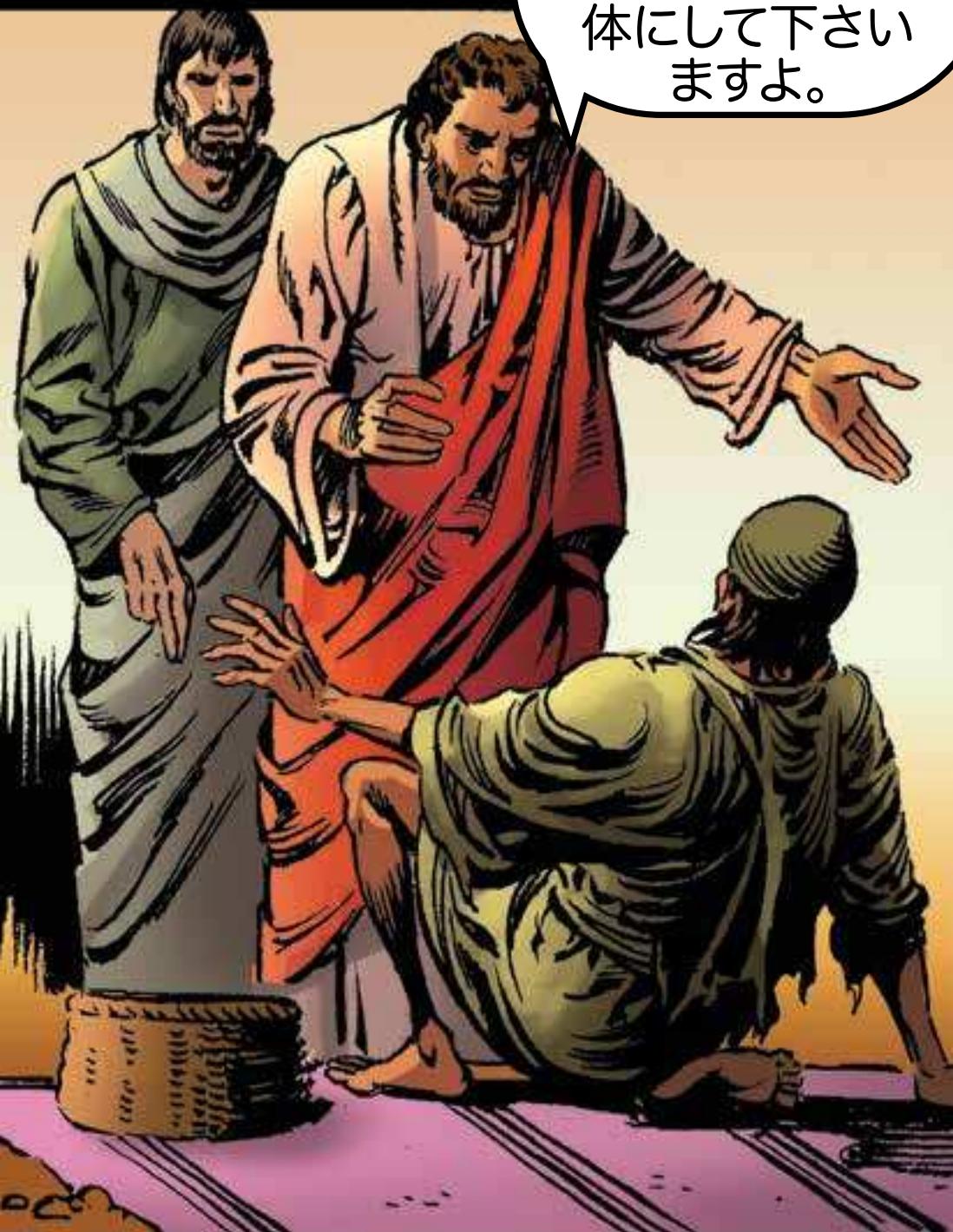




金銀は私にはない。
しかし、私にあるものをお
げよう。ナザレのイエ
ス・キリストの名によつ
て立ち上がり、歩きなさ
い。

なんと非情な…その
男は生まれつき足が不
自由なんだぞ。彼の足はも
う使い物にならないんだ。

イエス・
キリストが、あ
なたを完全な身
体にして下さ
りますよ。





ほおっ～！

全能な
る主よ、
神よ！

足が
伸びてい
るぞ！



歩くどこ
ろか、飛び跳
ねているぞ！

信じられない。
あの不自由だった
足で歩けるとは！

神に栄光
あれ！イエス
様、感謝いた
します。

使徒の働き3:1-11



あれは、足が
不自由だった男だ。
彼の両足は使い物に
ならなかつたはずな
のに…。

あなた方は、我々がまる
で手品か何かをしたと思っている
のですか？アブラハム、イサク、ヤ
コブの神が、あなた方が十字架に掛け
たイエス様に栄光をお与え下さつ
たのです。あなた方は、生命の第一
人者であるイエス様を殺してし
まったのです。

十字架に掛けら
れたイエスの名の
もとに、彼の足は
癒えたらしいぞ。

しかし、神はイエス様を復活させ現に我々は彼
をこのめで見ました。この方が癒されたのは、イエス・
キリストへの信仰心によってなのです。



イエス様が十字架に掛けられたことは、あなた方の無知からだと存じ上げております。しかし、預言者の記述の中で、これらの事は、必ず起きると言わ
れ続けてきたのです。

みなさんは、私のこ
とを知っておられたはず。
神が私を歩けるようにして
下さったのです。さあ、イ
エス様を信じ付いていこう
ではありませんか！



改心してイエ
ス様の弟子となり、
罪を拭い去ってもら
いなさい。

イエスを十字架に付けた宗教家達が、兵を出しペテロとヨハネを捕らえた。



我々の宗教に異を唱え人々を惑わすとは法に違反しているぞ！

彼らは何も悪いことをしていな
いじゃないか！

使徒の働き3:12、14-19、
4:1-3



奇跡だ！
まるでイエスが
生きていた頃の
様だ！

私の近所の者は、
イエスの死後、彼を見
たと言っていた。一度に
500人に現れたそうだ。

私はお弟子
さん方に会って、
もっとイエス様
について教えて
頂こう。

お弟子さん達も、
あの足の不自由
だった人も連行さ
れている！



我々がイエスを
十字架に付けて始末し
た時点で、異教徒は排
除したと思っていたの
だが…

イエスは
生きている
とほざいて
るんだ。

ならば、また殺
せばいいのさ、弟子
もろともな。

彼らが言うに
は、イエスは天
の父親と一緒に
いるんだとさ。

ならば、
あの二人も直
に仲間入りさ。

使徒の働き4:3-6



この男が生まれつき足が不自由なのは、我々も周知の事実だ。どのようにして歩けるようにしてやったのだ？誰の名のもとに、このような事をしたのかね？

あなた方が十字架に付け

て殺し、神が死から復活させたナザレのイエス・キリストによって、彼は完全なる身体になりました。

聖書ではこう書いています：「家を建てる者たちが捨てた石、それが礎石となりました。」



この方以外には、誰によっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人間に与えられていないからです。



ここにおける二人は無
学と見えるが、預言者の
言葉が口からすらすらと
出てくるとは意外だ。

皆の目前で彼の足が治
ったのは、もはや我々も否
定は出来まい。それがイエス
の手によるものとは。
困ったことになったぞ。

私は彼らを知
っておりますぞ。
イエスと一緒にい
た弟子達です。

詩篇118:22、使徒の働き

4:7-21



奴らをここ
から放り出せ！

これ以上、死んだイエスの名を語り、病人を治すという行為を続けるならば、お前達もイエスと同じ運命だ。解ったか！ならば、ここから出てゆけ！もう復活などというバカげた作り話は持ち込むでない！

神より、あなた方に従う事が正しいというのですか！私達は、この目で見、そして聞いたことを語らずにはおれません。

福音はイスラエル中に広まつていった。多くの者がイエスを信じ、水の洗礼を受けたのだった。



イエス様に関する素晴らしいニュースを聞いたかね？



教会は愛と平和に満たされた、イエスを信じる何千という人々の団体となつた。



イエス様は復活なさって、今でも我々と共に生きていらっしゃるんだ。



教会では、婦人達は尊
ばれ大切にされた。

イエス様を信じ
てからというも
の、俺の一家は
初めて平和に暮
らせているよ。



キリストの信者は
歌いながら働いた。

キリストの信者の数は膨
れ上がり、自分の物を他人
と分け合い、家から家に、
そして人に出会う度にイエス
の教えを説いて回った。

使徒の働き13:30-
32、4:10

イスラエルのみなさん、
神はこうおっしゃった。我々の
父祖は、見知らぬ国へ連れて行か
れ、そこで400年の間、奴隸と
なると。そして後に、アブラ
ハムに約束された。神はその国を
裁き、神の民を約束された地に
戻されると…





イザヤ66:1、使徒の働き7:1-57



あなた方は何という強情
なんだ。あなた方の心は神を求めてい
ない。祖先と全く同じじゃないか！あ
なた方の祖先も、あなた方もイエス・
キリストの到来を預言した預言者たち
を殺し、そして救世主を裏切り殺し
てしまったのだ。



ステファノ、お
前それでもユダヤ
人か？

俺達の法や伝統を
ぶち壊す気か！一体、何で
償う気だ！ローマ軍が十字
架に付けた死人でか？それ
も誰も生き返ったのを見た
ことのない死人だ！

見なさい、天が開けて、
人の子が神の右に立ってお
られるのが見えます。ああ、
なんという輝かしさ！



耳を塞げ!
あんな冒流者
の言う事など、
誰も聞くんじ
やないぞ!

死刑
にしろ!

町から追
い出して殺し
てしまえ!







サウロ様、
上着を預けて
もよろしい
ですか。

主イエスよ、私の
靈をお受けください。
主よ、この罪を彼らに
負わせないで
ください。

使徒の働き7:58-59



こうして、エルサレムの教会に対しての大迫害が始まり、使徒を除いて信者は町を去って行った。



こんなのは未だ手始めだぞ！



イエスの一派は皆殺しだ！

冒涜者を殺せ！



ここには、イエスの信者はもういないか？

お父さんを傷つけないで！

パリサイ派のサウロは、教会に対して攻撃をしかけた。各家を回り、男女問わず牢に投獄した。

その女を捕らえろ！

使徒の働き7:59-8:3

ピリポという
信者が祈りを捧げて
いる時、天使が彼に
語りかけてきた。

ピリポ、立ち上
がりエルサレム
からガザへと下
る街道に向かい
なさい。





なぜ、そこへ向
かわないといけない
のか解らないが、神
が行くように言われ
るならば私は従うだ
けだ。



ここだな。
次に私のなす
べきことは?



主よ、
あなたの望ま
れる事は何で
しょうか？



馬車の隊列だ!
主よ、あなたが私を、ここへ導
かれた理由はこれですか?あなた
が選ばれた人が、あの中にいるの
ですか?

あの一行の
所へ行きなさい。

使徒の働き8:26-29



その馬車には、エチオピアの女王の高官で非常に権威のある人物が乗っていた。彼は女王の全財産を任された、女王にとってなくてはならない存在であった。彼はユダヤの慣習によりエルサレムへ礼拝に行き、エチオピアに戻る道中で馬車の中で聖書を読んでいた。

屠り場に引かれて行く羊のように、毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、彼は口を開かない。虐げとさばきによって、彼は取り去られた。



イザヤの預
言をお読みになつ
ているんですね?
その意味はお解り
ですか?

私が読んでいる
書のことを、よく存じ
られているようだが?
誰か解説が出来る者を
求めておった。馬車に
乗りたまえ。



エルサレムから来られたのですね？

そうだ。
礼拝に行っておった。
わが国の信仰では、國
の安穩が期待出来
ぬのでな。まるで、神
は遙か遠くにいらっしゃるようだ。



救世主の到来についての預言は読んだのだ。
エルサレムでは、多くの人々が、
救世主は到来なさったが十字架に
掛けられ、しかし死から復活
なさったと言っていた。

イザヤが言っている
のは、彼自身のことなのか、
それとも誰か他の人のこと
だろうか？

イザヤ53:3-10、使徒の働き8:35、ローマ人への手紙2:16、第2コ
リント人への手紙5:21

あなたはエルサレムから
戻って来られたのでご存知でし
ょうが、イエス様は偉大なる奇
跡を起こされたにも関わらず、
我々の指導者達は彼を拒絶し
たのです。

ご存知の様に、イザヤ
書は約800年前に書かれ
ています。この53章は救世主
について書かれた多くの預言の
中の一つであり、救世主は見下
されて拒絶されると書かれ
ているのです。





7節目は、イエス様が、その死の審判の場において弁明をされなかったということです。



イザヤは、イエス様が我々の罪のために苦難を受けたと。5節目ですが、本来、我々が罪に対する制裁を負う代わりにイエス様が背負われたと書いています。



8節目ですが、牢から出されたイエス様が民の罪のために殺されてしまうことが書かれています。

私が特に知ってもらいたいのは、6節目「我々は皆、正道から逸れて迷ってしまった。主は我々全ての罪を彼に償わせた。」ということです。これは、つまり全ての人間は神への忠誠心を無くし、各々が罪深い道へと逸れてしまった。しかし、神がイエス様に我々の罪を背負わせ、死を以って我々の神への不従順さの代償とさせたのです。



9節目は、
イエス様が犯罪者と金
持ちの墓に埋葬されると
伝えています。

そして、イエス様
は何の罪も犯していないが、
神の御心により痛手を負い、
深い悲しみを受けると…。
それは、イエス様が我々の
罪を償うためでした。



10節目は、
イエス様の復活と復
活後の伝道について
書かれています。

その他多くの預言による
と、イエス様が復活された後、
彼は王座に座られ、全ての人々
は死後、イエス様の前で各々の
人生の審判を下されるのです。



私は、多くの律法学者
や祭司達が、救世主の預言について
話しているのを何度も聞いたことが
あるのだが、なぜ、彼らはイエスを
否定するのだろう？

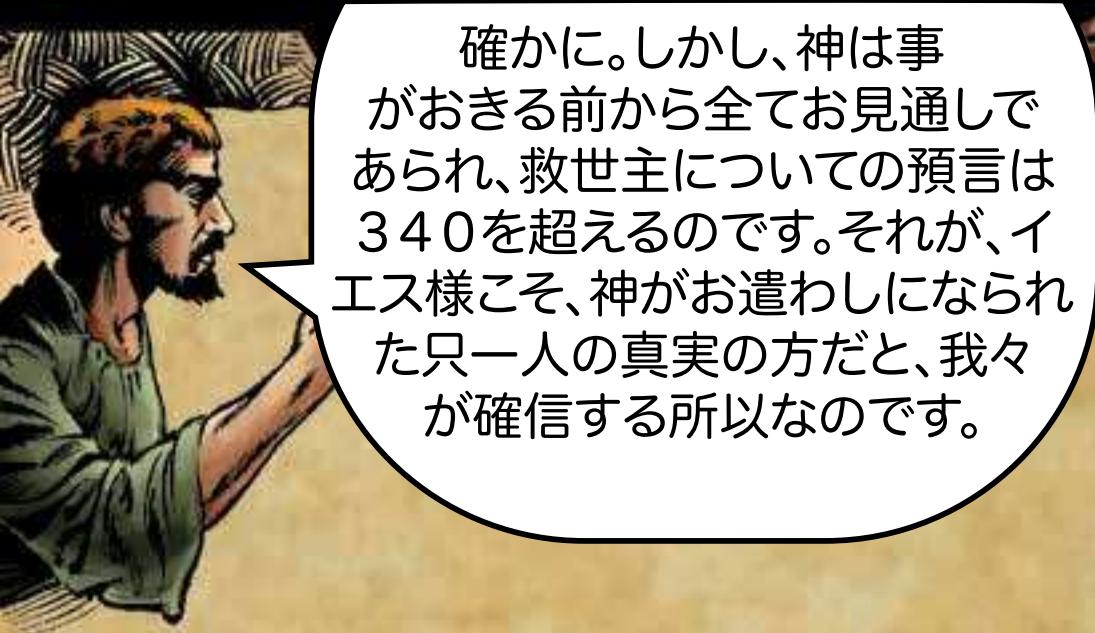
彼らの内の何人かはイエス様を受け入れま
したが、多くは自分達の非を指摘され立腹し、
自らの手を汚さずローマ軍に殺させたのです。
彼らは国を支配したがりましたが、神に左右
されることを嫌ったのです。



イエスについての預言は他にあるのだろうか？

詩篇22が、イエス様が十字架に掛けられることを預言したものです。

しかし、詩篇は1000年前に書かれたのであろう。その頃には、十字架の処刑は一般的ではなかったはずだが。



確かに。しかし、神は事がおきる前から全てお見通しであられ、救世主についての預言は340を超えるのです。それが、イエス様こそ、神がお遣わしになられた只一人の真実の方だと、我々が確信する所以なのです。

詩篇20篇の16節では、彼の両手足は釘で打ちぬかれるとあり、同じく22篇の14節では、彼は渴きを覚え彼の骨は死と共に外れてしまうとあります。しかし詩篇34篇の20節には十字架に掛けられた彼の骨は、一つとして碎かれていたとある。ご存知の様に、張り付けにされた者の骨を碎くことは慣例上、当然となっておりますが、イエス様は骨を碎かれる前に亡くなられたので、兵士達は骨を碎かなかつたのです。

詩篇22篇の17節では、兵士達はイエス様の裸体を傍観し、18節では兵士達がイエス様の衣を分けるために、くじを引く様が預言されているのです。

さらに、ゼカリヤ12の10節では、イエス様の両手は突き刺され、後にユダヤ人はその痕跡を見るであろうと。イザヤ5

0章の6節では、イエス様が背中を打たれ頬を殴られるだろうと。

詩篇16篇の10節では、イエス様の死後、そのご遺体は埋葬されても、墓の中で腐敗に至るまで長くは置かれないと預言されています。預言者達は、イエス様が友人に裏切られ、その裏切り者は首を吊り自殺するものの、内臓は野原に散らばり無縁塚に葬られると言っています。

これらの事柄や、全ての預言は成就されており、ナザレのイエス様こそが世界を救う救世主であられるということが疑いのないことなのです。

私はイエス様こそ救世主だと信じる。彼こそ、我々の罪を取り除く、約束された子羊なのだ。我々には、もう生贊の儀式は必要ない。イエス様こそ神への門である。私はイエス様に従う。





あそこに水場がある！私が洗礼を受けるのに、こんなに都合の良いことが他にあるだろうか。

あなたが心からイエス様を信じるのであれば、私が洗礼の儀を施して差し上げましょう。

もちろんだ！信じるとも！



我らが主と、
救い主イエス・
キリストの名に
おいて、あなた
を洗礼致します。



神に
栄光あれ!



あの人
はどこに行つ
たのだ？

どこにも見
当たりません。

彼は、多くの人々
の為に必要とされているは
ずだ。さあ、エチオピアに
戻って救世主について聞い
たことを、女王に話さ
なくては！

エチオピアでは教会が設立され、
その活動は、近代に入りイスラム教徒がほと
んどのキリスト教徒を殺戮するまで続いた。



<https://goodandevilbook.com/>